



# いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：三瓶 和秀 幹事：鈴木 弘康 発行：会報・広報委員会

第 3041 例会 (24号) 2017 年 1 月 12 日 (木) 晴

## 職業奉仕委員会担当卓話 SPEECH

### 中心市街地活性化について



いわき商工会議所

中小企業振興部長 佐藤 博史 様

本日は、いわき市平地区の中心街活性化の取り組みで、どのような計画が検討されているのかを紹介いたします。市が今年度、中心市街地活性化基本計画を策定するに当たり、民間事業者を中心に設立した「いわき市中心市街地活性化協議会」は計画に盛り込むべき、まちづくりの個別プロジェクトを選定してきました。協議会は、いわき平RCの多くの会員の皆様も構成員になっています。

平地区を取り巻く環境の変化は、商業施設だけでなくアリオスや美術館、図書館、生涯学習プラザなど文化機能が集積され、分譲マンションが多数建設されています。中心市街地では文化、教育、子育て、居住など多岐にわたる複合的機能への対応の強化と、双葉郡や茨城県北部など広域的に人をひきつける魅力の向上も必要になっています。

まちづくり計画の主要アクションとして①まちなか居住の促進②子育て・子育て機能の充実③安心して健康な環境づくり④歴史・文化機能の拡充・ネットワークの構築⑤ライフスタイル提案型商業への転換⑥タウンマネジメント体制づくり—の6つを挙げました。これらの計画を主体的に進める組織として昨年、たいらまちづくり株式会社を設立しました。

具体的な事業を分野別に選定した個別プロジェクトは36件あります。大きな事業の一部を紹介します。「(仮称)いわき駅南地区再開発事業」は現在、市が「(仮称)平並木通り地区市街地再開発事業」の調査業務として動き出しています。駅西側のJTB支店周辺からトヨタレンタリースが開店した周辺地区が該当します。また「磐城平城本丸跡地に関する活用事業」は、市が公有地化をして地域の歴史を感じながら市民の憩いの場として公園等の整備を図る意向です。今年3月には実現に向けた基本構想・計画が策定される予定です。

これら36件のプロジェクトは市が策定する中心市街地活性化基本計画に盛り込まれます。ただ、国に提出する計画は5年以内に着手、または完了することが前提となっています。協議会としても5年以内に方向性を決めなければならないため、皆様方のご理解とご協力を仰がなければなりません。計画の素案では中心市街地区域を、いわき駅南側と平城本丸跡を含めた約116haとしています。生活環境の充実によるまちなか居住の促進では、平城本丸跡地を安全で快適な歩行空間機能やまちなかにおける交流拠点と有する公園として再整備します。先ほど挙げた平並木通り地区市街地再開発は近隣地区にラトブがあるため、ラトブの機能とのすみ分けを図り、医療・健康・福祉機能を備え、公共施設や大型立体駐車場、ホテルなどの都市機能を複合した住宅(分譲マンション)を整備するよう提案しています。

また、新規出店の促進による事業活動の活性化として、イトーヨーカドー平店のリニューアルに合わせた周辺の商業機能の強化を図って核の一つとしたい。歴史・文化資源を活かした賑わいの創出でも、行政側は、さまざまな城下町としての文化遺産を後世に継承していく具体策を検討しています。

私ども商工会議所は、この計画をどのような形で市民の皆様には知らせようかと考えて作ったのが「平まちなか・まちづくり計画」と題したマップです。広げると、核となる施設を中心に、さまざまな機能をネットワーク化し、プロジェクト事業を理解できるイラストで表しました。

中心市街地活性化基本計画は「人、暮らし、文化を大切にす豊かさと活力とを備えた中心市街地」という基本テーマで進められます。福島県を代表する中核都市の中心地という位置づけから、人を大切にする暮らしやすさと、広域の中心として求められる活発な社会経済活動、人が訪れたい魅力あるまちづくりの3つの視点から活性化に取り組んでいきます。

★本日の例会案内 1月19日(木) 12:30 ~ 第4回クラブ協議会

食事メニュー = 天婦羅うどん、お刺身3種

★次回の例会案内 1月26日(木) 12:30 ~ いわき分区 遠藤希和子ガバナー補佐来訪

食事メニュー = 黒ムツのヴァプール

魚介のマリネサラダ仕立て



2016~2017年度  
国際ロータリーのテーマ

## 「人類に奉仕するロータリー」

Rotary Serving Humanity

# 「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

## 司会：鈴木弘康幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（我等の生業）・ロータリーの目的（松村耕三会員）・四つのテスト（久家文寿会員）〕



松村耕三会員



久家文寿会員

## ◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

○卓話の講師をお願いしたいわき商工会議所中小企業振興部長・佐藤博史様、同産業振興課長・伊藤修様。東邦銀行法人営業部いわき推進室主任調査役・鈴木俊雄様。

### ★ 結婚祝



原田 徹さん  
(1月14日)

### ★ 誕生日



勝田 博志さん  
(1月1日)



有賀 行秀さん  
(1月2日)



新田 俊彦さん  
(1月9日)



小野寺 順正さん  
(1月13日)

ハッピーバースデーソング斉唱

## ◆会長挨拶ならびに報告

今年初めての顔合わせの方もいらっしゃると思いますが、ワシントンホテルのスタッフの皆さんも含め、明けましておめでとうございます。

私は今年、還暦を迎えます。私が生まれた60年前の1957年の平均寿命は65歳前後でした。ちなみに現在は80歳を超えています。戦争もありましたが、1950年ぐらいまでの平均寿命は50歳以下のようなものでした。

江戸時代では30～40歳の間と言われています。徳川家の将軍は15人いましたが、その平均は51歳で、初代の家康の75歳を超えたのは、大政奉還をした最後の将軍の慶喜の77歳だけでした。

だいたい1960年以降は5年を過ぎると2歳、平均寿命が延びています。この中で一番若い鈴木幹事が還暦になる20年後には8歳ぐらい平均寿命が延びていけばいいなあと思っています。順調にいけば私は、ちょうど80歳になって、その頃は寿命が90歳ぐらいになっているかもしれません。私も頑張って平均寿命を伸ばしたいと思います。皆様の協力をお願いします。



## ◆幹事報告

- 年忘れ家族会で歳末助け合い募金を行い、いわき民報社へ寄託した浄財は、いわき福音協会に寄付され、感謝状が届けられました。
- いわき平東RCより1月プログラム予定表と会報が届きました。
- いわき経済同友会より会報が届きました。
- いわき国際交流協会より会報が届きました。
- 第2530地区ガバナー事務所より東日本大震災の支援報告書が届きました。

## ◆ポールハリスフェロー伝達

ピン3 山崎慶一会員

ピン2 松崎倫久会員、吉田仁平会員



## 委員会報告

### ◆出席委員会（池田直彦副委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーカー数
1月12日	52名	26名	—

※10月～12月の皆勤賞を7名に贈りました。

### ◆雑誌委員会（山崎慶一委員長）

○ロータリーの友1月号「見どころ読みどころ」

横組 7～13ページ「守り、伝える」日本の伝統芸能・文化を継承する各地の取り組みを紹介。

24ページ「ロータリー財団100周年を祝う」緒方貞子さんの表彰

縦組 16ページ友愛の広場「ロータリーの標語についての考察」

### ◆スマイルボックス委員会（久家文寿委員）

- ♥三瓶和秀さん（佐藤さん卓話よろしくおめでとうございます）
- ♥松崎勉さん（結婚祝有難度うございました。佐藤博史さん卓話よろしくお祝い致します）
- ♥伊藤盛敏さん（3ヶ月皆勤賞ありがとうございます。佐藤さん卓話ご苦労様です）
- ♥鈴木賢司さん（本日もよろしくお祝いいたします）
- ♥鈴木弘康さん（佐藤様卓話よろしくおねがいます。3ヶ月皆勤ありがとうございます）
- ♥有賀行秀さん（誕生日ありがとうございます。佐藤さん卓話よろしくお祝いいたします）
- ♥関口武司さん（佐藤様卓話宜しくお祝いいたします）
- ♥勝田博志さん（誕生日ありがとうございます。佐藤部長、卓話よろしくお祝いいたします）
- ♥青木喜久男さん（佐藤さん卓話よろしくお祝いいたします）
- ♥新妻純男さん（今月は職業奉仕月間です。佐藤博史さん卓話お引受くださりありがとうございます。よろしくお祝い致します）
- ♥清水和政さん（本年も宜しくお祝いいたします）
- ♥平戸康明さん（あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祝いいたします）
- ♥原田徹さん（結婚祝ありがとうございます。すっかり忘れてましたので助かります）
- ♥小野寺順正さん（誕生日ありがとうございます。3ヶ月皆勤賞ありがとうございます）
- ♥新田俊彦さん（誕生日ありがとうございます。3ヶ月皆勤賞ありがとうございます）
- ♥久家文寿さん（佐藤さまの卓話を歓迎するとともに今年には出席率の改善を図りたいと思います）

以上17件